

1 日本のまわりの漁業

●水あげの多いおもな漁港

2015年(平成27年)

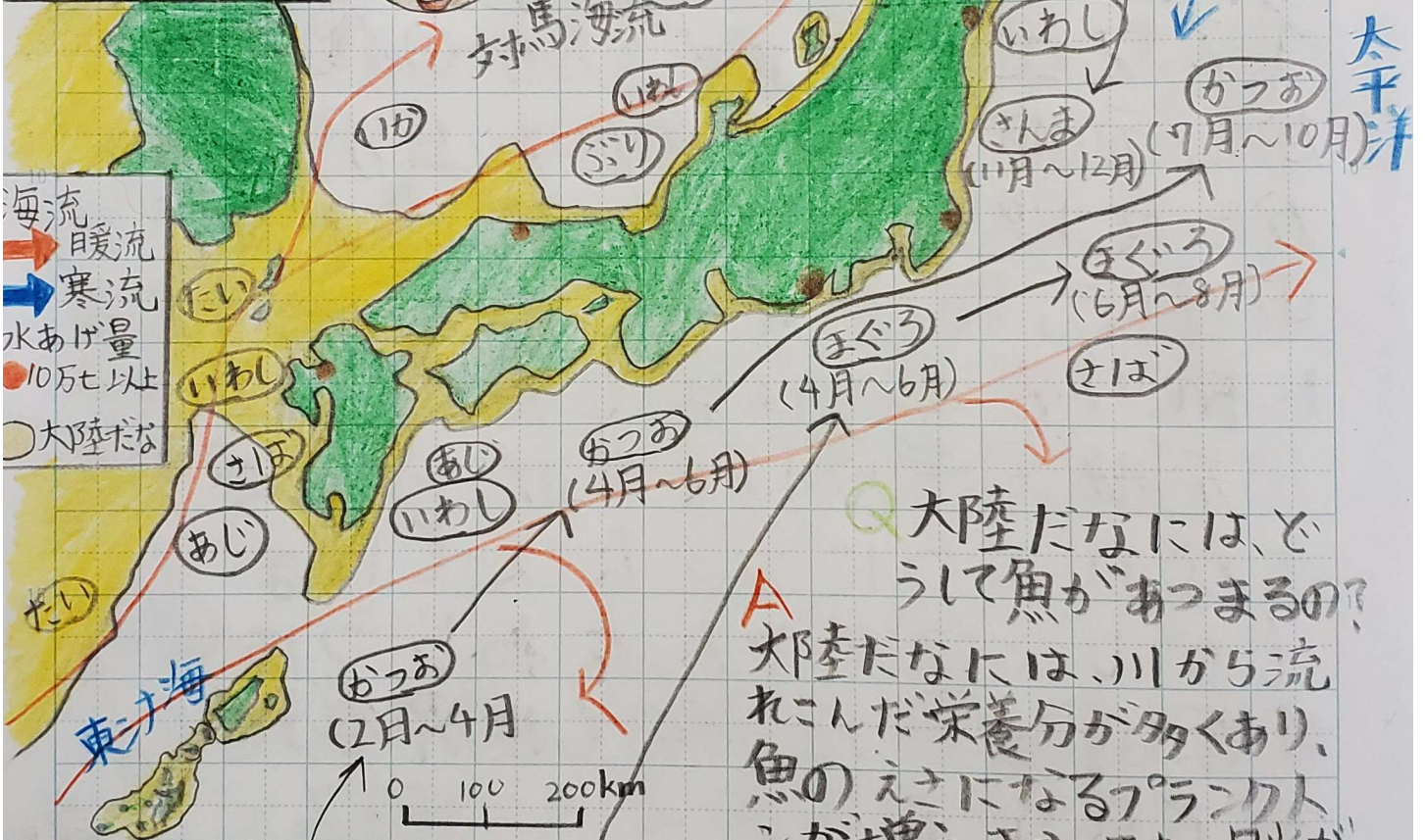
港	水あげ (万トン)	生産額 (億円)
銚子	21.9	235
焼津	16.5	443
釧路	11.5	12.8
境	11.4	137
八戸	11.1	192
石巻	10.1	175
木浦	10.0	140
枕崎	8.2	119
気仙沼	7.6	205
長崎	6.5	172

焼津港は、
値だんの高い
まぐろの水あ
げが多く
生産額も多いよ!!



日本海 (さば)

対馬海流 (かに)



海流
→ 暖流
→ 寒流
水あげ量
● 10万トン以上
○ 大陸だな

世界の200海里水域

水産業がさかんな日本は、世界中の海で魚をとってきました。海の資源を守る動きが高まって、1977年頃から各国から自国の海岸から200海里(370.4km)のほかに、外国の船の漁業を自由しく制限するようになり、生産量が減っている原因になりました。

Q 大陸だなには、どうして魚があつまるの?
A 大陸だなには、川から流れこんだ栄養分が多くあり、魚のえさになるプランクトンが増えます。また、日光がよく当たるので、魚が卵を産みつけたりする海草が育ちやすく、魚がたくさん集まります。

そのため日本の漁業にもえいしょう